



この1票、村の将来を安心してお任せできる人に…(神土投票所にて)

広報 ひがし しらかわ

1991

平成3年

5

No.362

発行 東白川村・編集企画課
岐阜県加茂郡東白川村神土
〒509-13 ☎05747-8-3111
印刷 下呂印刷株式会社

人口の動き

— 4月末住民登録人口から —

世帯数	906世帯
人口	3,481人
転入	22人
転出	14人
出生	1人
死亡	2人

先月と比較して7人増
昨年同月と比較して
11人減

あした この1票、明日にとどけ！

村の明日を表すかのような、さわやかな日本晴れとなつた4月21日、村議会議員選挙の投票が村内各投票所で行われました。

村の将来を安心してお任せできる人に…と願いをこめてこの一票。

若者からお年寄までこの日は有権者のみなさんが、直接村政に関与できる日とあつて、「この日ばかりは」とほとんどの方が投票をされ、投票率も前回には及ばなかったものの高い数字となり、関心の高さが示されました。(関連記事2～3ページに掲載)



開票のもよう

議会新体制スタート

統一地方選の最後を締めくくる東白川村長村議選が、二十一日投票、即日開票されました。村長は無投票で桂川眞郷氏が二選をはたし、継続登板の形となり、また村議会議員は立候補十三人と定数を上回り、選挙戦となりましたが、新人四人を含む十二人の議員が選出されました。

任期満了にともなう今回の統一地方選挙は、私たち村民にとって最も身近な選挙であり、有権者の関心もその高投票率が示すように高いものでした。投票は村議選のみとなりましたが、加舎尾の九八・三六％、下親田九八・三二％等全体では、前回は少し下回ったものの九四・五％と高い投票率でした。

選挙結果は、投票総数が二、五三二票うち有効投票二、五一三票、無効投票十九票となり、また有効投票のうち案分票が「安江」に一票、「今井」に二票ありそれぞれ同姓の候補者に案分加算をしました。当選された議員十二名の四年間の任期は四月三十日から始まり、山積みされている諸問題の解決や豊かな村づくりの推進役としての第一歩を踏み出しました。また、当選証書附与式は、四月二十二日午前十時から村民センターで行われ、神戸正彌選挙管理委員長から村長、村議会議員に当選証書が渡されました。

五月八日には、東白川村議会臨時会が開かれ、議会役職の改選が行われました。議長には、田口哲彦氏（平）・副議長には熊沢健氏（黒瀬）がそれぞれ就任されました。

五月八日に決定した議会構成は次ページのとおりです。



村議会議長
田口 哲彦

このほど行われました統一地方選挙において新しく十二名の議員が選出され、



東白川村長
桂川 眞郷

新緑輝く季節となりました。皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。不肖私このたび任期満了による選挙において皆様のご理解と温かいご支援のお陰をもちまして無投票の栄に浴し二期目の村政を担当させていただくことになりました。その責任の重大なるを自覚し、過去四カ年の反省と皆様のご助言ご叱声を賜りながら初心にかえり決意も新たに努力して参ります。

今や内外諸情勢は大きく変わり農山村においても国際化・情報化社会が進行する中、過疎高齢化にも対処しつつ、地域の将来を展望し村民皆さんと夢を語り、ともに汗を流すふれあいと連帯の行政運営が大切と思います。本村は昨年村づくりの基本となる総合計画の見直しを行い、二十一世紀へ向っての十カ年計画を策定しました。これを総合的・一体的推進を図ることによって豊かで活力ある二十一世紀の扉を開くことになると思います。その重点施策の要は次のとおりです。

社会福祉の充実による助けあい、ふれあい、いきがい福祉の推進と高齢者の在宅介護支援、保健活動と医療施設の充実による健康な村づくり、生活の豊かさが実感出来る、交流とふれあい、スポーツ、文化活動の推進、学校教育と生涯学習の充実による心豊かな人づくり、若い後継者の定住促進と地域の特徴を生かした農林商工業の振興と地場産業の活性化、以上のことをこれからの村政の基本的課題とし、信頼と思ひやりの心のかような行政であるよう全職員の理解と協力を得て全力を傾けて参ります。何卒皆様の一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

去る五月八日の臨時会で役員構成も整い新しい議会が発足いたしました。

不肖私が議会議長の大役を務めさせていただくこととなりました。

これからの東白川村にとって今何が一番大切な、どうするか。

とが、一番必要なのか。また、そのために行政は何をしなければならぬのか。私なりに、村民の皆さんの立場になって考え、豊かで住みよい村づくりのため全力を尽します。一層のご指導とご協力をお願いします。



神戸選挙管理委員長から当選証書が渡される

これから4年間・私の抱負

村内の皆さんの真摯な声を休しながら、識見、行動力をモットーとして初心にかえったつ

もりで皆様に「選良」と呼んでいただけるよう日々努力していかうと思

副議長兼教育民生
委員長 熊 沢 健



変わりゆく内外情勢を考え山積されてる種々の問題に対処すべく、積極的に取り組む

ことは勿論ですが、地域住民との信頼を大切にして暮しよい村づくりに努めたいと思います。

総務常任委員長
古田 眞之助



若い人が居つくような村をめざして、道路、中学校の新設、白川の特色を生かした施設建

設。高齢化社会に向けた福祉対策、ゴミ問題等をふまえて総合計画推進に努力します。

同副委員長
古田 好 夫



浅学非才な私ですが、桂川村政の決議機関の一員として是非を見極め、活力ある村づくり

に心掛け、多大な諸問題に対して一つづつ勉強して微力をつくす覚悟でございます。

同 委 員
松 岡 諄



私に「信頼と期待」の涙を見せて下さった多くの方のこ

とを忘れず、慣れ合い村議会をやめ

教育民生常任副委
員長 今 井 仙 二



今回の選挙は、私の議員としての資質を深く問われたものと反省する

とともに、初心にかえって議会の品位を傷つけない議員となれるよう勉強に努めたいと思

同 委 員
田 口 迪 夫



監査委員・
教育委員会委員
決まる

5月8日の臨時会でも委員とた委員が決定しました。

【監査委員】
古田敬司氏
松岡 諄氏
【教育委員会委員】
安江益郎氏

先輩議員の御指導を得ながら地域の声を村政につなぐ役割に務め、魅力や活力にあふれ

た郷土づくりにむけて産業の振興、農業の発展に全力を注いで参りたいと思います。

同 委 員
安 江 康 助



豊かで活力ある村作りのため、東白川村第二次総合計画の見直しによる懸案事業を積極

的に推進してふるさと創生に全力をつくしました、道路網の整備促進に心魂を傾けていきます。

同 委 員
安 江 久 夫



村民の皆様がこの村で生まれてよかった、育ってよかった、嫁いで来てよかった、暮ら

すことができ本當によかったと思える村づくりに向け、微力ながら頑張り

同副委員長
村 雲 直 樹



過去八年間の経験をもとに「広い視野」と「奉仕の精神」を持ち、「いたわりの心」を大

切にするよう心掛け、村民の皆様と行政とのパイプ役として一生懸命努める覚悟です。

産業建設常任委員長
安 江 譽



「人づくりこそ、村づくり」をモットーに慈愛に満ちた創造豊かな人づくりを目ざし村民

一体となつて自然環境を守り次世代へこの豊かな自然をいつまでも伝えたいと思います。

同 委 員
今 井 幹 雄





3月22日に行われた教育懇談会の様子

勉強つて学校の時だけでいいのかな

『豊かな村づくり そして心のふれあう生涯学習へ』をテーマとした教育懇談会が、この三月開催されました。それぞれの立場にいる人が、それぞれの立場から思いを語り、来たるべき高齢化社会に向けて村の現状なども踏まえながら、多くの問題点が話し合われました。

最近、よくテレビや新聞紙上でお目にかかるこの「生涯学習」今月はこのテーマについて考えてみましょう。

何かに興味を 持つて 始めてみよう

今のように学校教育が整備されていらない時代には、いわゆる裕福な家庭の子供だけが教育を受けていました。多くの人はこうした学校での教育をきちんと受けられないまま、社会に飛び出していったのです。

ところがいざ仕事についてみると、やれ字が読めない書けない、計算がおぼつかない等様々な支障が出てきました。

やがて、経済的にも恵まれ、教育を受ける場も多くなるにつれ、こうした人々は少なくなってきたのですが、その反面、「学校を卒業したから、勉強はもういい」と考えられるようになり、社会に飛び出してからというものの、もはや学習とは縁切りになってしまっ、仕事だけの人生を送る人が増えてきてしまっています。それに併せて心の方まで

そこで思いあまって、寺小屋のようなところへ行き、仕事の合間をぬって少しづつ学習する人も増えてきたのです。

学校での教育をすでに終了した年代の人たちがこうして再び学習を始める。生涯学習はまさにこうした姿から始まっていたとも言えるでしょう。

学校での勉強も含まれます。また、幼い頃の母親から、見様見真似で覚えていくものもそうです。

このように生涯学習というのは場所や人数にこだわることなく、また、いつでも、どこでもだれでも、なんでも…学習することを言うのです。

一人の勉強というと、とかく「机に向かって何か難しい本を広げて何やら字を書いていく」といった姿を連想しがちですが、そうではありません。例えば、台所のテーブルに好きな本を広げてのんびりと読書を楽しむ。これも立派な生涯学習です。

読書は、好きな場所で好きな時に好きな本を読む訳ですから、生涯学習のもっとも身近なものであると言えます。

そして、読書を楽しんでいるうちに、お互い本の好きな者が集まって、読んだ本の感想を語り合ったりしていくのであれば、一人が二人、二人が三人と、仲間も増え、生涯学習が広がっていくことになるのです。

まず、何かに興味をもつてみる。そして、興味をもつたら、それを始めてみる。ことなのです。



教育懇談会は4つの分科にわかれて討論されました

ふれあいの中から 生まれるもの……

どうして、学習することがそんなに必要なのでしょう。

昔の人は、「人間、死ぬまで勉強だ」とよく言いました。

その家での習慣や作法、あるいは、仕事の内容など、かつてはそれぞれの家にいる人が、口で伝えたり、あるいは見本を見せたりして教えていました。

ところが最近、便利な時代になったせいか、機械がその大半の役目を果たし、記録も十分にできるようになって、人と人とのふれあいの中で学ぶことが少なくなってきました。

こういうものに頼るのはよいのですが、人とのふれあいがなくなるのは寂しいもの、また、頭を使うことが少なくなると、脳の働きにもぶつてきて、それが、体の健康にも支障をきたすようなのです。

人間の心というのは、人とふれあってこそ培われるものです。そのふれあいが減ってくれば、当然貧しい心の持ち主ばかりの世の中になってしまいます。

さらに健康な体が保てなくなれば、働くこともできなくなっ

てきます。

心も体もともに健康であるためにも、私たちは、何かを学ぶという姿勢をもつことが必要なのです。

そして、学んでいくうちにそれが楽しいものとなっていけば、もっと素晴らしいことでしょ

うと、学ぶ中で、体づくり、心づくり、人づくりをしていくこと。それが生涯学習の願いであるのです。

まず身近なところから……

難しく考えることはありません。とにかく何か始めてみるのです。また、学ぶだけでなく、人に教えてあげることでもよいと思います。教えていくことによ

って、また何かを学ぶことだってできるのですから。

読書、スポーツ、趣味、いろいろな活動など、学習することはいっぱいあります。

それをやらないでも人の一生は過ぎていきます。できること

なら、何かを学びながら、少しでも生きがいを感じていく方がよいと思いませんか。

ご存知ですか こんな活動

最後に余暇時間を有意義に過ごしていたためこんな活動をしてみてはいかがでしょう。

村では、教育委員会が中心となって次のような学級講座が開

かれています。

【公民館講座】

より一層豊かな暮らしを求め、ため公民館が主催する学習会です。

▼読書講座：テーマブックを決めて読んで読後感を話し合ったり、文学散歩に出かけたりといった月一回の講座です。

▼家庭教育学級：家庭教育や親としてのあり方について学習するもので、子供の大切な時期を考えて開設しています。

▼中央婦人教養講座：婦人会で講座生をつのり女性の教養を高め、視野を広めるための講座です。月一回の開講

です。

【自主学級】

趣味のあった仲間とおしが集まって、自主運営ですすめていく学習会です。

▼白寿大学：高齢者を対象に健康で充実した日々を送るために、さまざまな学習会・社会見学・体力づくりなどを行っています。

▼村史研究会：ふるさとの歴史を探ろうと、文化財の見学や調査をしたり、資料を収集したりといった歴史探求の講座です。

▼ハナノキ学級：五十歳から六十五歳の人を対象に身近かなことから視野を広め時代に必要な知識を身につけるための講座です。

▼華道講座：青年団女子活動部が中心となって、若い仲間たちの華道教室です。

身近なところでもこういう活動が行われています。興味のある方は一度目を向けてみてはいかがでしょうか。



▼子供のインリーダー研修

白寿大学（自主学級）▼



里帰り旅費を 村で助成

今年のゴールデンウィークも例年のように日本列島の人口大移動で多くの人がふるさとへ帰りました。

私たちの村にも北海道や九州など遠い所から結婚によって村民となった人が多くありますが、この人たちの里帰りは並大抵ではなく、文字どおり遠いふるさとです。

その里帰りを村がお手伝いする制度があります。

遠い網走の ふるさとへ

北海道網走……この言葉聞いただけで、遠くで寒いイメージが私たちの胸を満たします。

日向の安江忠さんの奥さんの琴美さんはその網走の出身です。縁あって

昭和六十三年、東白川村へ嫁ぐことになりました。

「網走」という寒いイメージから「日向」という暖かいイメージへ変わったのは良かったとして里帰りをしようにも、そのふるさとの遠いこと。

名古屋から空路札幌まで一時間、札幌からまた飛行機を乗り継いで女満別空港へ四十分、そこから車でまた四十分、やっと



後列右から二人目が琴美さん

実家に到着です。

飛行機の便があるので時間はそれほどではないにしても、その距離はたいへんなものです。琴美さんは昨年のゴールデンウィークに里帰りをし、この「里帰り旅費助成制度」を利用しました。

右の写真を見て下さい、さすがに北海道、居間にストーブ。そしてテレビの上には家族の写

おしらせ

県高齢者・障害者 住宅整備資金の 貸付について

平成三年度の高齢者並びに身体障害者の住宅整備貸付金制度の受付を行っています。

一、対象となる工事

● 高齢者（六十五歳以上）・身体障害者（手帳四級以上の所持者）の住宅増改築工事。

一、対象者

● 高齢者（六十五歳以上）・身体障害者（手帳四級以上の所持者）と同居して県内に一年以上住所を有している六十歳未満の方。

一、貸付金額と利率

● 貸付金 二百万円（限度額）

● 利率 年三%

一、必要な書類等

○ 建物の平面図 ○ 工事費の見積書 ○ 既存建物の写真 ○ 世帯全員の住民票 ○ 世帯全員の所得証明

一、申請手続について

● 受付期間が平成三年四月一日

自衛官募集 について

から十一月三十日までです。希望される方は役場住民係へ申し込み下さい。

防衛庁では、二等陸・海・空士、曹候補士、一般曹候補学生等自衛官を募集しています。

▽日本の平和と独立を守り、心身を鍛え技術を習得したい方。

※詳細は、美濃加茂募集事務所
☎〇五七四（二五）七四九五へ

精神薄弱児更正施設 可茂学園完成

この地域の障害福祉の充実、発展のためにその機能を有する福祉施設、社会福祉法人可茂学園が財団法人日本船舶振興会の補助をうけ、四月一日に完成しました。

この施設は、可茂地区初の近代的設備をもった更正施設となり、十八歳以上の精神薄弱児を





真、この中には遠い岐阜の東白川へ嫁いだ琴美さんの写真もかざってあるのでしょうか。久しぶりの家族水いらずの暖かさがストーブのように伝わってくるスナップです。

今年度から助成を拡大

十一年にスタートした東白川村だけのユニークな制度です。この制度ができてから平成二年度までに延二十四人が助成の対象になっていますが、当人はもとより実家の皆さんにとっても喜ばれているこの制度を、平成三年度からもっと充実し、適用範囲を拡大することにしました。

「東白川村里帰り旅費助成制度」は、琴美さんのように今は貴重な人材として村を支えてくれている人たちの中で、遠いふるさとを持っている人たちの里帰りを少しでも援助しようという思いやり制度として、昭和六



福岡県出身の今井照夫さん(大沢)里帰りについて吉野ヶ里遺跡にて

申し込みは民生課へ

内容は、白川口駅から普通運賃が七千円以上かかる地域が対象で、これは距離にして四四・一km以上、東は東京、西は岡山以遠となります。(従来は岩手県一の関福岡県博多以遠)助成額は縁組当事者が一万円、ただし北海道と沖縄県は一万五千円で、子供さん(小学生以上)を同行した場合にさらに半額が助成されます。(従来は当事者一人だけ)

新しい制度は平成三年四月一日から適用されますから、すでに里帰りした人を含めて、希望者は役場民生課住民係(有線二一六二)へお問合せ下さい、簡単な申請で助成がうけられます。

体育協会からのお知らせ

※平成2年度東白川村体育協会最終総会で2名の特別選手功労者を表彰しました。(敬称略)

今井保都(大沢) 松岡成子(陰地)

※同じく最始総会で平成3年度の体育協会役員が決定しました。(敬称略)

〈会長〉今井猛夫(柏本)

〈副会長〉安江利勝(平)

〈理事長〉安江建夫(リ)

〈副理事長〉桂川公幸(大明神)

〈副理事長〉村雲成男(陰地)

※平成3年度体育協会6月事業計画は以下のとおりです。

○6/2加茂郡体育大会(於八百津町)

○6/16加茂郡陸上競技大会(於東白川村)

郡陸上競技大会が東白川小学校運動場を会場として開催されます種目は次のとおりですからぜひ、ご参加下さい。

【男子】

〔壮年〕100m・走幅跳び・砲丸投げ・3000m

〔一般〕400mリレー・走幅跳び・走高跳び・砲丸投げ・100m・400m・800m・5000m

【女子】

〔家庭婦人〕60m・走幅跳び・ハンドボール投げ

〔一般〕100m・200m・400mリレー・走幅跳び・走高跳び・砲丸投げ

※詳しくは、東白川村体育協会事務局 ☎(8)3111(代)へおたずね下さい。

図書コーナー

愛するがゆえに

伊佐 千尋著



「私がいちばん愛したあなたが死んで私のものになりました」昭和を震撼させた猟奇事件の主人公阿部定の愛と性の肉声！道ならぬ恋に堪えかね、愛する男の殺害を決意、しかも葬式に立ち会えない屈辱から、体の一部を切り取ってしまった。

葡萄と郷愁

宮本 輝著



TOKYOとブタペスト、世界の2大都市を舞台に結婚、養子縁組と人生の岐路に揺れる二人の女子大生の旅路。それぞれの愛。

六月一日は人権擁護委員の日

入所させ、その能力と障害程度に合わせた適切な保護と自立指導訓練を行ない、社会生活に対応できる基礎能力の向上を図る等、自立、更正を目的としています。個人または団体で見学を希望される方、またボランティアとしての活動を希望される方は、社会福祉法人可茂学園(☎〇五七四(六四)三三六六)までお問い合わせ下さい。

昭和二十三年にまず政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行され、国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。これが人権擁護委員制度の始まりです。全国人権擁護委員連合会は、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め一層の人権思想の啓発に努めたいと思っております。

村長から推薦を受け法務大臣が委嘱した村の人権擁護委員は、中島葵一氏です。(南三二三)※相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談下さい。

登山

山での弁当
おいしいな



みんなにっこり、ハイチーズ

「ヤッホー」と山のこだまがやさしく子供たちを迎えてくれました。四月三十日東白川小学校の全校登山が行われました。

現在の六年生の児童が入学の年に始まったこの登山、今回で六回目を数え、過去、捨難山、手掛岩山、寒陽気山、尾城山、新巢山を制覇。今年は久須見と黒川境一帯の無反方面となりました。山育ちの子供達ですが、実際に山に登ることなどは、普段ほとんどなく、この日は、児童たちにとって素晴らしい一日となりました。

清掃

三年ぶりのアカ落とし
新緑に映えるガードレール



たわしを使っていいい

親田の玄関を美しく！ 四月十四日、上親田婦人会（組長古田さなへさん）十四名が、長瀬なべ地内から上親田集会場までの約八百メートルをガードレールの清掃奉仕活動を行いました。ガードレールの清掃は、三年ぶりということで泥だらけでしたが、今回は交通安全協会の地区委員の方の協力もあって短時間で真っ白に。輝きをとりのどしたガードレールを見て会員の方も清掃のあとの花見をかねた反省会で、「毎年やっていきたい」との声があがっていました。

節約

考え方、ちよつとひねれば
リサイクル

「地球の資源を考えよう！明日のためにリサイクル！」このほど商工会青年部（部長今井武司さん）では、不用紙回収箱を



リサイクルを呼びかける
今井部長（右）

三十五個作成、役場や団体などに配布をしました。世界でも有数の紙消費国であるわが国にとって森林資源の危機問題は重要な課題です。不要になった印刷物は、すぐ焼却してはいませんか？印刷に使う薬品は、燃やすと公害の原因ともなりますし、紙は再製紙として利用できます。ちよつとしたアイデアが環境保護へとつながるのです。

式典

あれから五年
たちました



記念式典のもよう

昭和六十一年九月に、過疎化の歯止めにと行政と議会とが一体となって誘致した、岐阜部品株式会社、創立五周年を迎え、四月三十日、中学校体育館において、記念式典が行われました。この五年間に県下に直轄工場十五か所、協力工場を十八社持

ち、従業員数も七百二十人と成長しました。東白川の本社工場も男子四十五名、女子百七名の大所帯となりました。（村内の従業員数も八十名を数えています。）設立当時この誘致に携わった人は「当時、従業員としてお願いするのに苦労しました。」と思い出を語り、その成長ぶりに六百五十人の式典参加者の感激もひとしおでした。



誕生おめでとう
ございます

戸籍の窓

四月 敬称略

（平）田口

幸生（雄平）
恭子（二男）



いつでも
おしあわせに

今井 信五（白川町）

菊田 克子（曲坂）

田口 智輝（大明神）

古田 香（上親田）

河田 孝（西洞）

伊藤 浩世（伊勢市）

石田 慶次（岐阜市）

大坪 千寿（平）



おくやみ
申しあげます

安江てつよ 90歳（平）

澤木 好郎 58歳（陰地）

■善意の寄付 敬称略

（病院設備資金）

現金五万円―新田昭三（白川町）

（社会福祉施設指定寄付金）

現金十万円―安江重治（平）

現金十万円―今井悦夫（柏本）

（中学校施設指定寄付金）

満1歳

▲島倉利佳子ちゃん
(宏之さん・美喜子さん長女
＝平)

▲伊藤沙妃ちゃん
(保夫さん・久仁子さん長女
＝日向)

中島大尊くん

◀ (甲子生さん・希枝さん
二男＝西洞)

ふれあい広場

新婚さん♡

■ワン・ショット■

六月におめでた、ダブルの喜びを手にしたのは神付の村雲志朗さん、京子さんご夫妻。「最初は、女の子が欲しいけれど、まわりの人はみんな、男の子だって言うんですよ」と京子さん。女の子が欲しいのは、志朗さんも同意見。また、二人とも子供は三人ぐらいと意欲的。近ごろ出生の少ない東白川村にとってはたのしいカップルの誕生です。

七宗町神淵出身の京子さんは、東白川の印象について、「信号もないし、夜は静かだし、神淵とそっくりですよ。ただ神淵より、となりの家までがずいぶん遠いのは驚きました」とのこと。七宗町のセブン工業にお勤めの志朗さん、きっかけは、知人の紹介だそうです。ハキハキと話して下さる京子さんを横から温かいまなざしで見つめる志朗さん。とてもホットなお二人です。

なお、お二人の二世誕生予定日は六月十三日です。

この写真は引きのばしてお二人に進呈します。

ふるさとものば 27

☆跳ね回る動詞 ①

東白川村の言葉の中で、動詞ほど巧みに跳ね回るものは他にないように思います。今回から数回にわたって、「行く」という動詞を中心に、さまざまに跳ね回る動詞の姿を五十音順に並べて探ってみます。

【いかした】行きなされた、という意で、「山へ行かした」などと第三者をさしている、やや丁寧な言葉です。

【いかしる】行きなさいます、という意。「仕事に行かした」とこれも丁寧です。

【いかしんか】行きませんか、という意。「一緒に行かしんか」などと使用。これもややへりくだった表現です。

【いかず】「ず」は、中世以降の「うず」が変化したものといわれます。一つは、行こうという意。もう一つは、行くだろうという意です。「おしや行かず」「ありやあ行かず」とやや複雑になります。

【いかす】「思う」に続く、行こうと、という意。やめるという意味の「おく」に続く、行かないで、という意味になります。「行かすと思う(行こうと思う)」「行かすとおけ(行かないでおきなさい)」となり、二つの意味は、ほぼ逆になっただけだと思います。

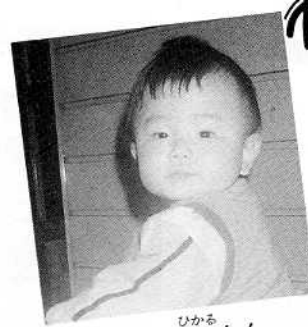
【いかずに】一つは、行こうに、という意で「そっち行かずに(そちらへ行こうに)」と使い、もう一つは、行かないで、という意で「行かすにおこ(行かないでおこう)」とこれも二つの相反するような意味があります。

【いかさせる】行きなさる、という意。「今日も山い行かさせるか」などと使用します。丁寧な表現で、会話の中によく用いられます。(以下次回)



(敏さん・千登勢さん二男＝黒淵)

安江智広くん



村雲 光くん
(健次さん・志麻子さん長男
＝神付)

広報モニターの目

広報モニターとなり早くも二年たちました。広報はどのようなスタッフで作られているのか、又、原稿は誰が書いておられるか等何も解からない様な者でしたが色々勉強させていただきました。広報は妻が特に良く読んでいました。

私はざっと目を通すと言う程度



出たつちのこだ!!

この写真は、下親田の某地で撮影されたもの。これ以一〇二万円は私のものと思いきや、これはつくりもののツチノコでした。

今月号から登場したこの『ほつアングル』のコーナーでは、読者のみなさまからの写真を



募集しております。面白い写真変った写真、古い写真、またはうちのペットなど何でも結構です。みなさまからたくさんのお応募をお待ちしています。



今井正明さん

各層から愛され、親しまれる広報である様、願ってやまないものです。

(今井正明氏・柏本)

今月から新設の「お便り」コーナー。読者の皆様方からのご意見、ご要望何でもけつこうです。お寄せ下さい。



のこぎりさばきもあざやかに

働くお年寄り 我が生涯 これ一筋 白川大工

「こういう仕事は、若いもんがせんようになったで、さみしいですね」とおっしゃる安江寿夫さん(77)。

村の建築事業の中でもっとも古い伝統と歴史をもつ白川大工。安江さんが、この大工の仕事についたのは、四十歳も半ばになつてからのこと。「若い頃は、炭焼きなどをしていたが、ここ(木村建設)へ勤めるよう

になつてから大工を始めたものだから、やっぱり若い頃からやっておかんとだめですね。」と話しながら、とても、今年喜寿とは思えぬ鮮やかな手さばきで仕事をすすめていられる。

山で生まれて、山で育つた者にとつては、町で生まれ育つた人にとくらべて、木への執着心は計り知れないものがある。この木材へのこだわりが、戦中から炭焼きや、薪割りなどを経て、大工仕事との巡り合いとなつたわけである。

また安江さんは、若い頃から病氣らしい病氣は、ほとんどないそう、病院へも何年前にけがで行っただけとか。とりたてて健康の秘訣といったようなものはないそうだが、「毎日、帰つてからの晩酌が楽しみなんですよ」と今日も元氣いっぱい。

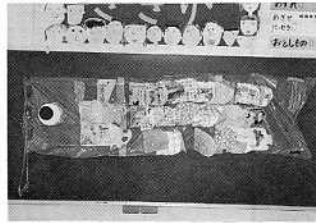
安江さんのたつた一つの心配事は、村から人が減つて、山の手入れが行き届かないこと。山を守ってくれる若者が増えることを期待される毎日である。

安江さんの現在手掛けておられる屋台は「つちの子でこい祭」で登場し、それ以後はふるさとセンターに設置され、イベントなどで活躍することになる。

わたしの作品



▲東白川小学校2年生
安江あいちゃん(陰地)
「おしゃれなかいじゅう」



▲東白川小学校1年生
共同作品
「こいのぼり」



▲五加保保育園卒園作品
「紙ねんど画」
(卒園児10名)

広報文芸

俳句

天井の節数へ病む春寒し
枯れ小経よもぎ萌えて出陣取れり
啓蟄や吾も農はじめに出でいたり
風光る木曾の山々泪ぐみ
ふきのとう墓参の土手に笑み出する
水の面に浮ぶさゝ波春きざす
平凡の幸思ふ冬の夜
整地して六年経し畦やふきのとう
感觸の心地よき朝や寒卵
たんぼ、や焼野に生きて咲き残る
土の子は啓蟄なればそつとおく
あなたの作品をお待ちしています。投稿は、奇数月の二〇日までに
西洞河田重喜あてにお寄せください。

狂俳

○有難い 嫁が手となり足となる
ピカピカ 一年生が門くぐる
有難い 林道深山へのびてくる
ピカピカ 鴨居に旧家の跡映える
○有難い 年金始めて手に入れる
ピカピカ 表賞台に胸光る
有難い 年賀の民へ御手振らる
有難い 孫があんまをしてくれる
有難い 父の遺徳に頭が下る
ピカピカ 新車の音が快い

今回の題は「立夏」「伸す腰」「嬉しがり」一題二句づつ募集します。日本一短い作句狂俳にあなたも挑戦してみませんか。投稿は、奇数月の二十日までに陰地 安江永吉宛にお寄せください。

清流軒久永選

早瀬 勇造(神付)
田口 秋映(日向)
河田 重喜(西洞)
安江須美代(平)
田口 秋映(日向)
河田 重喜(西洞)
安江一滴水(日向)
汗みど郎(下野)
安江須美代(平)
安江一滴水(日向)

こぼれ話



五月四日朝

茶等に凍霜害を受けました
が、この話は
それ以前のも
のです。

先日、村を
視察に來られ
た方を案内し
たときのこと。

茶畑の新芽が
顔を出し初夏
の風にあおら
れて、防霜フ
ァンがゆるや
かに回転して
いました。

視察者の一
人が、その防
霜ファンを見
上げながら、

「東白川村の
茶農家はぜい
たくですね。

わかりますか。

東白川村の防霜ファンは、全
茶園面積の三〇％に当たる三七
haに設置されています。

晩霜による茶の被害は、ここ
三年ほど毎年のように被ってお
り、防霜施設はどうしても必要
になっています。

ちなみに、防霜施設には防霜
ファンのほかに被覆施設とスプ
リンクラーによる方法がありま
す。

どの施設も一長一短がありま
すが、防霜ファンの場合一反歩
当たりの平均工事費は四十五万
円ほどかかるようです。

少し余談が長くなりましたが、
初めのおたずねの件ですが、視
察者は防霜ファンを、家庭にあ
る扇風機の大きなものと思われ
屋外に扇風機に当たりながら仕
事のできる東白川の農業をうら
やましがっておられたようでした。